

CFRPの非破壊検査による損傷検出・評価と 長期耐久性予測のための加速試験

日時 2015年10月14日(水) 13:00~16:30

主催 S&T出版株式会社

会場 高橋ビルディング(東宝土地(株)) 3F 会議室 東京都千代田区神田神保町3-2

受講料 43,200円 Eメール案内会員価格 41,000円 ※資料代を含む

(税込) <1名様分の受講料で2名様まで受講できます。>

※2名様ご参加は同一会社・法人からの同時申込に限りです。

※3名様以上のご参加は、追加1名様あたり10,800円OFFになります。

Eメール案内登録(無料)をしていただいた方にはEメール案内会員価格を適用いたします。

【第1部】 CFRPの非破壊検査による損傷検出・評価 [13:00~14:40]

日本大学 生産工学部 電気電子工学科 教授 / 小山 潔 氏

複合材料の代表的な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)における損傷の非破壊試験による検出法と各種試験法による検出原理と検査・評価データの紹介を行う。

1. はじめに

- 1.1 非破壊検査とは 1.2 各種試験法の概要
1.3 超音波探傷法及び赤外線サーモグラフィ法によるCFRPの損傷検出原理について
3. 電磁誘導試験によるCFRPの損傷検出と評価について
3.1 検出原理と用途・特徴 3.2 電磁界解析法 3.3 損傷の検出と評価データの紹介

4. 検査技術の動向と今後の課題

【第2部】 CFRPの長期耐久性予測のための加速試験 [14:50~16:30]

金沢工業大学 工学部 機械工学科 教授 / 中田 政之 氏

CFRPは航空機や船舶、車両等、過酷な環境の下で高い信頼性が要求される機械構造物に使用されつつある。CFRPを安全安心に使用するためには、その長期耐久性を正確に予測する技術が必要である。本講座では、CFRPの長期耐久性評価のための加速試験について紹介する。

1. はじめに

- 1.1 加速試験の必要性 1.2 マトリックス樹脂から見たCFRP

2. 時間-温度換算則

- 2.1 樹脂の粘弾性と時間-温度換算則 2.2 CFRPの強度への時間-温度換算則の適用

3. 耐久性加速試験

- 3.1 加速試験の概要 3.2 加速試験の適用条件 3.3 加速試験の手順 3.4 加速試験の適用例

4. おわりに

※講師・内容は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

セミナー申込用紙

セミナー名: ST151014 (CFRPの非破壊検査による損傷検出・評価と長期耐久性予測のための加速試験)

会社名 団体名				支払方法 <input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 当日現金
部署・役職				
ふりがな	住所	〒		※申込みに関する連絡に使用するため、E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。
氏名	住所			
TEL	FAX			※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください 月 日
E-mail				
Eメール案内会員登録(無料) ※E-mailアドレスが必須です。 ※右記に✓印をつけてご登録いただくと、この申込からEメール案内会員価格で申込できます。 ※Eメールでセミナー書籍の最新情報をご案内致します。	Eメール案内(無料)に <input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録済み			
通信欄				

※上記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。または当社ホームページからお申し込みください。

■受付完了のご連絡

受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。

セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日欠席の場合、返金はいたしかねますので、代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代えさせていただきます。受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセルにはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。

■お支払

銀行振込にてお願いいたします。受講料のご入金は、開催日までお願いいたします。やむを得ず開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日を記載ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報取り扱い

ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。